

# 2017年度 小学6年 学習指導計画

担任 成塚 美佐緒（1組） 江口 典子（2組）

学期	単元	活動	学習・指導内容
1	詩を味わおう 支度	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>感情をこめて音読する。</li> <li>詩に慣れ親しむ。</li> </ul>
	カレーライス	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえる。</li> <li>読んで考えたことを発表しあい、自分の考えを広げる。</li> <li>感想文を書く。</li> </ul>
	笑うから楽しい 時計の時間と心の時間	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の意図をとらえ、自分の考えを発表する。</li> <li>自分の生活と時間のかかわりについて考える。</li> </ul>
	学級討論会をしよう	話す・書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し手の意図をとらえ、自分の意見を述べる。</li> <li>場面に応じた言葉使いをする。</li> </ul>
	森へ	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>五感を生かした状況描写に注意して想像力を持って読む。</li> <li>人間と自然の関係について考える。</li> </ul>
2	河鹿の屏風	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の相互関係や心情、場面をとらえる。</li> <li>小説の楽しさに触れる。</li> </ul>
	ようこそ わたしたち の町へ	書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>書く事柄を収集し整理する。</li> <li>読者を意識して構成、見出しなどを考え、自分の好きな店の紹介をし、クラスでパンフレットを作る。</li> </ul>
	未来がよりよくあるた めに	話す・聞く 書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見を聞きあって考えを深め意見文を書く。</li> <li>集めた情報を整理する。</li> <li>説得力のある意見文を書く。</li> </ul>
	「平和について」 平和のとりでを築く	話す・聞く	<ul style="list-style-type: none"> <li>平和について自分の意見を持つ。</li> <li>原子爆弾が落ちた当時の人々の苦しみを理解する。</li> </ul>
	生活の中の敬語		<ul style="list-style-type: none"> <li>敬語の使い方に慣れる。</li> <li>敬語を使う。</li> </ul>
3	やまなし	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>場面の描写をとらえ、作品の表現を味わいながら作品を豊かに読む。</li> <li>読書の楽しみを知り他の作品を読む。</li> </ul>
	イーハトーブの夢	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>宮沢賢治の生き方、ものの考え方について知り作品の理解を深める。</li> </ul>
	鳥獣戯画を読む	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者のものの見方をとらえ、自分のものの見方を広げる。</li> <li>日本の古典に親しむ。</li> </ul>
	伝えられてきたもの 柿山伏	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>昔の人のものの見方や感じ方を知る。</li> <li>日本の古典に慣れ親しむ。</li> </ul>
	表現を選ぶ	書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>話し言葉と書き言葉の違いに注意する。</li> <li>場面に適切な表現で文を書く。</li> </ul>
	心に響く手紙	書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>恩師あてに手紙を書く。</li> </ul>
	詩を味わおう 未知へ	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>感情をこめて音読する。</li> <li>詩に慣れ親しむ。</li> </ul>
4	自然に学ぶ暮らし	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の考えと自分の考えを比べる。</li> <li>自然から学んだことを考え、今の生活を見つめなおす。</li> </ul>
	随筆を書こう 忘れられない言葉	書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>随筆とは何かを学び、自分で随筆を書く。</li> </ul>
	海の命	読む	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品を読んで人物の生き方について考える。</li> <li>自分の生き方について考える。</li> </ul>
	今、わたしは、ぼくは	話す・書く	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞き手を意識して、伝えたいことを発表する。</li> </ul>
	生き物はつながりの中 に		<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の意図を理解する。</li> <li>文章に対して自分の考えを持つ。</li> </ul>

\* 授業の進捗状況、学校行事、生徒の理解度等の事情により、取り扱う単元や時期が異なることがあります。